



山崎 陽子 (作・演出)

童話作家、ミュージカル脚本家。立教女学院卒業後、宝塚歌劇団を経て結婚。
絵本、作詞、エッセイ、講演など多彩な活躍。

1975年から一人ミュージカル、1990年から独自の舞台“朗読ミュージカル”現在まで60作以上を発表、
「山崎陽子の世界IV」が平成13年度文化庁芸術祭大賞受賞。

故遠藤周作主宰の素人劇団「樹座」で20年間、脚本を担当。遠藤氏との共著『ノーム』はじめ、絶版になっていたファン待望の詩画集『動物たちのおしゃべり』、絵本『水たまりの王子さま』が相次いでに復刊されている。

朗読ミュージカルについて

1台のピアノ以外は装置も小道具もない舞台で、一人で歌い演じる「文学、音楽、演劇」が一体となった独特の世界。
1990年より“朗読ミュージカル”と名付けられ、次々に発表された山崎作品は、「観る人の心に限りないイメージを広げ、暖かい空間を造り出す究極の舞台芸術」と高い評価を得、一度見たら虜になるといわれる上演作品はジャンルを超えた様々な音楽家、俳優からの脚本依頼が後を絶たない。

皆さまの感想より

- ◇ 質の高い内容に感動し、命も永らえそうです。
- ◇ なによりも作者の人を愛しく思う心、ユーモアあふれる陽気な文体が素敵です。
- ◇ 活字に生命が吹き込まれ、生き生きと華やかに表現される、そんなキラキラとした空間に参加できて幸せでした。
- ◇ 音楽、地の文、台詞の効果が重なって素晴らしい世界観を創り上げていることに驚き、感動しました。
- ◇ 豊かな表現力に加え、品格のある温かな朗読ミュージカルの世界。目の前に登場人物がいるかのような思いで観ていました。
- ◇ 初めて朗読ミュージカルを体験。ショックでショックである強烈でなんと心地良い刺激は、一週間経った今でも心と体を温かく満たしてくれています。

紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町 6 番 5 号
TEL : 03-5276-4500(代表)

- ・ 四ツ谷駅
(JR 線・丸の内線・南北線)
麴町口より徒歩 6 分
- ・ 麴町駅 2 番出口 (有楽町線) 徒歩 8 分
- ・ 赤坂見附駅 D 出口
(銀座線・丸の内線) 徒歩 8 分
- ・ 永田町駅 7 番出口
(半蔵門線・有楽町線) 徒歩 8 分



お申し込みは
こちらから

<http://roudoku-musical-officediva.com/>

全席指定

■ E-mail pitajiya@gmail.com
■ TEL 03-6429-3560

お申込み・お問い合わせはオフィス・ディーバ

日時をご確認の上必要枚数をご記入下さい

お名前	_____
〒	_____
ご住所	_____
お電話	_____

①10月7日(金) 2:00	枚
②10月7日(金) 6:30	枚
③10月8日(土) 11:30	枚
④10月8日(土) 3:30	枚

この欄に必要事項をご記入の上、ファックスでお送りください。 ■ FAX 03 - 6429 - 3561